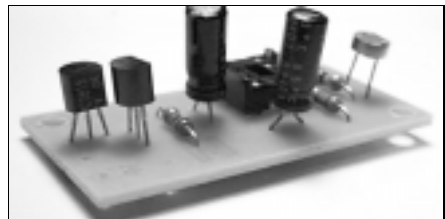
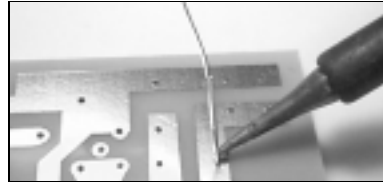
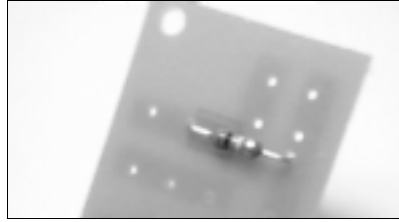


## ハンダ付けの方法

1. 部品を基板の所定の位置にさしこみます  
基板の銅箔の無いほうの面から  
さしこんでください。
2. 基板の銅箔に部品のリード線をハンダ付けします。
  - 2 - 1 まず基板の銅箔と部品のリード線に  
同時に 1 ~ 2 秒コテ先を当てて暖めます。  
暖めすぎると銅箔がはがれてしまいます。  
逆にハンダゴテがよく温まっていないと  
ハンダ付け不良の原因になります。
  - 2 - 2 次にコテ先にハンダを流します。  
基板とリード線共にハンダがなじんで  
流れるようにしてください。
3. 部品のリード線の余った部分をニッパで切り取ります。  
この時、リード線が勢い良く飛び散る事がるので、  
目に入らぬよう十分に注意してください。
4. ひょろひょろ配線はトラブルの元です！！  
抵抗などは基板にピッタリと付けて  
電解コンデンサやトランジスタは  
リード線にストレスがかからない程度まで  
基板に押しこんで、ハンダ付けしてください。
5. ハンダ付けした部品を取り外したいときには  
ハンダ吸取線をハンダゴテと一緒に外したい  
ところにあてがい、ハンダを吸取ります。  
吸取線はとても熱くなりますのでヤケドに  
注意してください。



良いハンダ付け

ハンダが綺麗に流れています



悪いハンダ付け

ハンダがゴテゴテと付いているだけです